

安芸教区 重点プロジェクト

スローガン	結ぶ絆から、広がるご縁へ
-------	--------------

重点プロジェクト	実践目標	<small>ひんこん こくふく む</small> < 貧困の克服に向けて ~ <small>ダーナ フォー ワールド ピース</small> Dana for World Peace ~ > <small>こ はぐく</small> ー子どもたちを育むためにー	
	期 間	2024（令和6）年度～2027（令和9）年度	
	達成目標	宗門重点プロジェクトの周知徹底及び国内や世界の貧困の現状や課題についての学びを深め、克服に向けての具体的な取り組みを実践する	
	推進計画	令和六年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宗門重点プロジェクトの周知徹底</li> <li>・ 貧困の現状や課題についての学びを深める</li> <li>・ 「貧困の克服」に向けた具体的な取り組み計画策定</li> </ul>
		令和七年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宗門重点プロジェクトの周知徹底</li> <li>・ 貧困の現状や課題についての学びを深める</li> <li>・ 「貧困の克服」に向けた具体的な取り組みを実践</li> </ul>
令和八年度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宗門重点プロジェクトの周知徹底</li> <li>・ 貧困の現状や課題についての学びを深める</li> <li>・ 「貧困の克服」に向けた具体的な取り組みを実践し、教区全体で取り組めるようはたらきかける</li> </ul>	
令和九年度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宗門重点プロジェクトの周知徹底</li> <li>・ 4ヵ年の取り組みの総括を行い、成果と課題を共有し、次期取り組みの方向性を検討</li> </ul>	

安芸教区 重点プロジェクト

スローガン	結ぶ絆から、広がるご縁へ
-------	--------------

重点プロジェクト	実践目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 寺院活動の活性化</li> <li>② いのちの尊厳を脅かす問題への取り組み</li> <li>③ 災害支援活動</li> </ul>	
	期 間	2024（令和6）年度～2027（令和9）年度	
	達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 人々の悩みに応えることのできる寺院活動を展開する</li> <li>② 差別の現実に学ぶと共に、さらなる平和への歩みの確立</li> <li>③ 東日本大震災をはじめ、あらゆる災害被災地（者）への支援</li> </ul>	
	推進計画	令和六年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域と寺院とのつながりを大切にするとともに、門信徒と僧侶が寺院のあり方を見直すなかで課題を共有する</li> <li>② 差別の現実に学ぶとともに、非戦平和を願って80年に向けて、さらなる平和への歩みを確かなものにする</li> <li>③ 東日本大震災をはじめ、あらゆる災害被災地（者）への支援を行う</li> </ul>
		令和七年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域と寺院とのつながりを大切にするとともに、門信徒と僧侶が寺院のあり方を見直すなかで共有した課題克服に向けて、具体的な取り組みを計画する</li> <li>② 差別の現実に学ぶとともに、非戦平和を願って80年の節目を迎えるにあたり、さらなる平和への歩みを確かなものにする</li> <li>③ 東日本大震災をはじめ、あらゆる災害被災地（者）への支援を行う</li> </ul>

		令和八年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域と寺院とのつながりを大切にするとともに、門信徒と僧侶が寺院のあり方を見直すなかで共有した課題克服に向けて、具体的取り組みを実践する</li> <li>② 差別の現実学ぶとともに、これまでの平和への歩みを次世代へ継承し、さらなる核兵器全廃のための運動を推進する</li> <li>③ 東日本大震災をはじめ、あらゆる災害被災地(者)への支援を行う</li> </ul>
		令和九年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域と寺院とのつながりを大切にするとともに、門信徒と僧侶が寺院のあり方を見直すなかで共有した課題克服に向けての具体的取り組みの総括</li> <li>② 差別の現実学ぶとともに、これまでの平和への歩みを次世代へ継承し、さらなる核兵器全廃のための運動を推進する</li> <li>③ 東日本大震災をはじめ、あらゆる災害被災地(者)への支援を行う</li> </ul>